



「アンブレラスカイ」(令和3年度鈴蘭祭) アンブレラには「生徒の願いごとの短冊」が下げてある



発行年月日
令和4年5月1日発行
発行所
長野県野沢南高同窓会
長野県佐久市原86-1
TEL (0267) 63-6646
責任者 中島 瑞枝
印刷所 ㈱サラト

検討や準備をして 時を待つ

会長 中島 瑞枝
(高13)



新緑が眩しい候となりました。コロナ禍への対応は続いています。学校では充実した高校生活ができるよう改革や工夫に尽力して下さっています。同窓会も状況に配慮しつつ、諸活動や佐久新校

野沢南の目指すもの

学校長 井出 豊彦



同窓生の皆様におかれましてはご清祥のことと拝察し、お慶び申し上げます。また日頃から母校のために物心両面にわたってご支援を賜っておりますことに、心より感謝申し上げます。さて、本校は昨年度、全日制が

誕生への取組み等を停滞させないよう努力しています。「発展させる会」で、滞りなく多様な方々と新校についての意見交換ができています。ことは幸いです。

新校誕生への取組みについて

再編実施計画懇話会・2校の同窓会・2校の先生方等で、多様な場で生徒像、学校像、カリキュラム、設置学科、校舎、施設・設備など新校誕生に向けた協議が続いています。「全てにおいて魅力的なトップクラスの進学校」「医療機関等地域の諸機関や大学等と連携して学べる学校」など、とらわれを捨てて大所から検討し決定できるようにしています。画期的な学習空

間デザインが考えられており、期待が膨らみます。創立全日制110周年・定時制70周年事業について

延期となっている記念式典並びに講演会は10月29日に開催予定です。歴史から学び、歴代の関係者や地域等に感謝し、現在並びに将来の学校の発展に繋がる記念日となるよう、準備をして当日を迎えたいと思います。周年事業に取組む中で「昭和2年に卒業した叔母のこと」「昭和26年度から10年間続いた「沼津西高との海山交歓教育」のこと」「高校時代の恩師の思い出」など、多くの声が寄せられています。事業推進の裏のこのような出会いにも感謝！感動です。

このように諸事業を推進できませんのも、皆様からの積立金や協力金のお陰があるからこそと、心より感謝申し上げます。今後もご支援ご協力をお願い致します。最後に、皆々様の益々のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

をはじめ、佐久の拠点校を目指しての意見交換が行われています。

本校においても、目指すのは骨太の学力、広い視野、強い意志を持った生徒の育成と考えます。内外に多くの課題を抱えて日本は立ち竦んでいるかのようですが、その状況を打開してくれる人材が、今までと同じようにこれからも陸續と巣立っていつてくれることを期待します。

最後に、同窓生の皆様の益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げますとともに、本校の教育活動に一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

ご挨拶

全日制教頭 橋爪 俊彦

4月に全日制教頭として赴任いたしました橋爪俊彦と申します。ここ数年、我々は絶えず変化し、人間社会に対応しようとする、目に見えない敵との戦いに明けられる日々を強いられています。本当なら人生で最も輝く青春時代を送るはずの高校生も、このコロナ禍で制限のある学校生活を送らざるを得ない状況です。生徒たちのために私も知恵を絞り、敵に負けないスピードで変化に対応した学校運営をしていく所存です。同窓会の皆さまにも、ぜひお力をお貸しただけだと思えます。よろしくお願いいたします。

ご挨拶

定時制教頭 倉坪 知之

長野県教育委員会保健厚生課より、この度定時制教頭として着任いたしました。長い歴史と伝統を誇る本校の一員となれましたことを大変嬉しく思っています。

さて、コロナ禍により、今年度も学校生活に対しての様々な影響が考えられます。従来の活動を継続し、生徒にとってかけがえのない時間を過ごすためには、基本的な感染対策と、生徒自身が主体的に行動し、状況を打破していく力が求められます。微力ではありますが、生徒一人一人を全力でサポートするため精一杯務めますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和3年度長野県野沢南高等学校同窓会決算書(見込)

令和4年2月末日現在

1. 総括

収入決算額 4,758,933円
支出決算額 3,885,772円
差引残額 873,161円(残額は次年度へ繰越します)

2. 収入

(単位:円)

Table with 3 columns: 項目, 収入済額, 備考. Rows include 入会金, 会費, 特別会費, 繰入金, 雑収入, 繰越金, 合計.

3. 支出

Table with 3 columns: 項目, 支出済額, 備考. Rows include 会議費, 事務費, 事業費, 補助費, 積立金, 合計.

令和3年度 活動報告

Table with 3 columns: 日付, 幹事会, 新年度活動について. Rows list various events from April to March.

※ 管内支部総会 内山支部 中止 野沢地区 10/23 中込地区 中止 岩村田地区 中止 白田地区 中止
※ 幹事会 年14回~15回開催
※ 「110年史」編集会議 年10数回
※ 会報委員会 年10数回(会報骨子案、原稿依頼、編集、校正、サラトとの連絡等)

理事・支部長合同会議
日時 令和3年10月29日(金)
11時50分~12時50分
会場 貞祥寺 知客寮
コロナ禍を考慮し、理事と支部長に限定した第8回の地域探訪と併せて貞祥寺知客寮の広間をお借りして開催。会場から美しく紅葉したもみじの大きさを望み、貞祥寺の大黒様の心尽くしのお漬物やお菓子を戴き、開会となった。



〈地区別 グループ協議〉

もなると思う」と話した。また、新聞に掲載した母校創立110周年記念特集号の紹介と広告等のご協力者方々へのお礼の言葉を添えた。
協議
1 統合新校について 中島会長
資料を基に、新校の学校像や生徒像の案、新校誕生に向けた取組み状況等の説明(会報3頁参照)
2 「発展させる会」について
小金沢事務局長
11月27日開催について予告。理事、支部長は率先参加し、新校への思いを語って欲しい旨要請。
3 地区別懇談会・全体会
一年半ぶりに開催。地区の行事や新校の校地などで盛り上がりがあった。全体会にて新校の意見交換。

4年度支部総会のお知らせ
○内山支部 5月14日(土)10時より 会場 内山集会所
○野沢地区 9月3日(土)13時より 会場 同窓会館
○中込支部 10月10日(月)10時より 会場 種月院
○長野支部・上田支部(5年度に延期)
○東京支部 ○関西支部 ○岩村田地区
○白田地区 ○依田窪支部(以上は未定)
※新型コロナウイルス感染拡大状況により変更・中止になることも考えられます。

野沢地区のつどい
桜井支部長 梅村 伸子(高35)
野沢地区では、同窓生が集い、楽しい交流の輪を広げようのテーマの下、毎年5支部合同の集いを楽しんで来ました。昨年はコロナ禍の為に中止となり、今年も延期を余儀なくされ、漸く10月23日(土)に実施出来ました。
当日は、本校18回卒の小林智恵子さんとその仲間「マンドリン青いくるみ」の皆様をお招きし、「マンドリンの美しい音色で数々の演奏を楽しみ、久しぶりに会った友人と懐かしい曲を口ずさみ、素敵な時間を過ごしました。懇談会では演奏者(北高出身)の方から「南高の制服が可愛かった」等昔話に花が咲きました。ご来場の皆様にも満足して頂け、準備から本番まで役員が一丸となって行えた事も嬉しく思います。これからも皆様との交流の輪を大切に活動していきたいと思えます。

令和3年度

野沢南高校を発展させる会

野沢南高校と野沢北高校の「統合新校」に期待すること

○総会(懇話会) 95名出席
日時 11月27日(土)9時15分より
会場 野沢会館ホール

一 開会行事 9時15分〜9時45分
二 懇話会 9時50分〜11時50分

一【開会行事】

①主催者挨拶 ②祝辞・柳田清二佐久市長・依田明善県議 ③来賓紹介

主催者井出校長「本会は平成17年度に発足し、学校・P.T.A・同窓会・地域と一緒に学校や地域発展の為に活動する会。昨年度からは、統合新校に期待することの語り合いもしている。既成概念に捉われないこと、新しい発想や価値を見出し、いくことが大事。本日も率直に思いを出し合って頂きたい」

柳田市長「今正に野沢南高と北高の統合について議論されている時。その道は発展への道にならなければいけない。南高の卒業式で『卒業生一人ひとりのことば』を聞かせて頂き、校風に誠実な真面目さを感じた。新校には2校の校風を引き継がれることを願う。今日の会を発展の一歩にしたい」

依田県議「新校は2校を平均化した学校にすれば良いというものではない。校風をどう生かすかが課題。私の周りにも南高卒業生が大勢いるが、勉強ができるだけではなく思いやりや慈しむ心にも優れている。これが昔から培われてきた校風であり、精神ではないか。どんな時代になってもこのような人間性が育

つ学校でありたい」

二【懇話会】

(一)「統合新校」の近況報告
中島瑞枝会長(資料を基に)

①めざす学校像

☆難関私立大や国立大への進学が可能で、トップクラスの進学校
☆進路指導を多角的に行える学校
☆基礎学力を徹底的に身に付ける
☆全授業で探究的な学びをする
☆外国人講師も招聘し英語・英会話能力の向上を目指す
☆コミュニケーション能力の向上を特色に
☆深い学びが実現できる教育課程(教科横断的な学びの充実など)
☆通学指導も含め生徒指導にも力点を
☆優しい雰囲気の中で楽しく多様に学べる
☆個性が育ち、協調性や協力姿勢も身に付く
☆社会から信頼され、社会貢献できる人間性豊かな人が育つ
☆他県や外国からの入学者も多い学校
☆日常的に文武両道をめざす等

②めざす生徒像

☆チャレンジする精神力を育む
☆疑問を持って対話的に学び、生徒同士で解決する
☆予測困難な時代をも生き抜いていける想像力、表現力、行動力を育む
☆高い志を持って積極的に挑戦し続ける
☆多様性や他者の尊厳を理解して対応できる柔軟な心を持つ
☆勉強やスポーツのみでなく、愛しみや協調性も身に付ける
☆生徒会活動、部活動、勉学全て

に積極的に取組み、生徒自身が学校づくりをする自覚を持つ
☆自分で考えて取組み目標を達成する
☆大谷選手のように自分の方針を持ち神対応ができる生徒
☆郷土を知り愛することができ、体験を重ねる等

③校舎、施設・設備、環境等

☆障がいのある人にも優しい校舎
☆独立した自習室や進路相談などができる部屋をつくる
☆ネット環境を整え他の対応に支障が出ないようにする
☆I.T環境を整備された校舎
☆電子決済ができる自販機を設置
☆多くの生徒が学びたくなり、生活しやすいモダンな校舎
☆四季を通じて過ごしやすく充実した学びができる環境整備
☆教室を広くする(コロナ対応、アクティブな活動等の為)
☆実験や実習が十分にできる施設・設備
☆図書館メディアセンターを中心に据える
☆何十年後であっても通用する最先端の校舎や施設・設備
☆県産材や良質の材使用の校舎
☆熱心で優秀な先生の招聘等

④校地

☆もう少し駅から近い場所
☆利便性が良く様々な活動が効果的にできる場所
☆安全に通学できる場所
☆部活動や体育、集会所が十分にできる広い運動場や体育館をつくれる場所
☆駒場公園周辺など土地が広く自然が豊かな場所
☆送迎の車が近隣の迷惑にならないよう道路や駐車場を広く確保できる場所
☆街灯があり、夜でも周辺が明るく安全な場所
☆公共施設も活用でき、社会貢献できる施設もそばにある場所
☆歴史を思うと現在の2校どちらかの跡地を使いたい、現状のままでは、敷地が狭すぎる等

⑤その他

☆要望は100%出すことが大事。課題を出し合って話し合っていく
☆将来の子どもの為に皆で創造していくが、生徒の希望を重視。生徒や保護者から「こうして欲しい」と発信して欲しい
☆佐久地域にどんな普通科高校が欲しいかという視点を一番に考えた新校に
☆校舎、学力観、教育目標、伝統などを全てにおいて「新しい学校」を創るのだということを強調する
☆小海線の運行が課題。野沢地区に学校を創る場合はスクールバス対応が必要
☆佐久市を発展させる為の学校にする
☆世界の中で日本のI.Tは遅れている。使いこなせるようにすることも大事にしつつ、ネット検索だけでなく書物の活用にも力点を置きたい等



←全体会で各グループの懇話会内容を発表する生徒

→グループ毎の懇話会(12グループ)



「子どもにとつて最高の高校をつくりたい」との思いで熱心に話し合い、全体会で、その内容を各グループの生徒が端的に発表してくれた。

佐久新校再編実施計画懇話会

第1回 2年12月25日(金)

《県教委の説明を基に意見交換》

○「再編・整備計画」推進スケジュール

○高校改革の方向・佐久新校の学校像等

第2回 3年2月17日(水)

《上智大 総合人間科学部教授 那須正浩氏の講演「これからの高校に期待される学力」を基に意見交換》

○育成すべき三つの柱(「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」)の大切さなど

第3回 3年3月16日(火)

《「新たな時代に期待される学校像」について北高と南高の生徒が発表。意見交換》

○主体性の具体について等

第4回 3年4月27日(火)

《「佐久新校の学びのイメージ」について意見交換》

○探究的な学びの事例について等

○大学のように高校でも先生を選べるようになること嬉しい

○気付き力が大事

○学力の三つの柱が大事等

第5回 3年5月31日(月)

《現在の授業実践》について両校校長の発表

《「期待する学校像・教育目標」生徒像等、両校同窓会長の発表》

第6回 3年7月29日(木)

《「探究科の取組み」について松本県ヶ丘高校の実践を聴講。質疑・意見交換》

《5回までの意見集約一覽表の提示》

第7回 3年10月8日(金)

《「新校の学校像」の発表と意見交換》

第8回 3年11月12日(金)

《第7回の修正案の発表と意見交換》

第9回 4年3月1日(火)

《校地検討中間報告。空間デザイン・特設学科について説明と意見交換》

※4年4月下旬以後も月1回開催予定

祝 創立全日制110周年・定時制70周年

令和3年度、本校は創立以来110年の歩みの年を迎えた。この間、社会の変転や状況による影響を受け、苦難を受けながらも「真摯な学問の追及」「自らの確たる意見を持った行動」などの伝統を堅持し発展してきた。この歴史から学び、今後の学校づくりに力を傾けたい思いから、記念事業として「新聞で広く学校を紹介」「110年の歴史から学び、感謝する記念誌の発行」「8年目を迎える地域探訪をより記念となるものに」の取組みをした。次からはその一端である。

〔創立110年の本校を紹介〕

10月23日、信濃毎日新聞に見開き2頁掲載。本校が清新堅実を校訓に歩んでいること、学校行事、部活動、授業等に生き生き取り組む生徒、「息吹像」「ベビシユタインピアノ」「旧校歌碑」等のお宝が紹介できた。

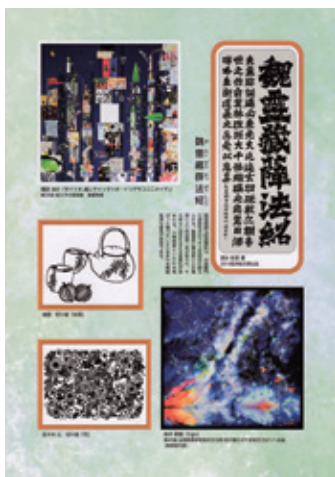


〈見開き左頁の一部〉 個人や企業等多くの広告協力者や積立金協力等のお陰による学校紹介。「懐かしい」「発展していて嬉しい」等の反響も。

〔「野沢南110年史」刊行〕A4判36頁



〈表紙〉 旧校舎時代から見守り続けている「大松」や50年間使われている「校舎」の写真と、赤羽道人先生の題字による。



〈裏表紙〉 「優秀賞受賞作品」「総文祭出品作品」など生徒の力作で飾った。

創立から110年間の学校行事、授業、生徒会活動、部活動などの特色を時系列でまとめた記念誌。写真を多くし、少ないスペースの中にあっても時代毎の歴史がとらえられるように工夫した。



〈記念鈴蘭祭〉 コロナ禍を配慮して(P30)

〈10年目からの同窓会総会(P32)〉



同窓会総会は、大正12年より毎年開催しているが、「110年史」には101年目からの様子を掲載した。

〔周年記念〕地域探訪 第8回(10/29)

「身と心のやすらぎの地 佐久の古刹貞祥寺」

理事 田中 浩江(高34)

佐久市前山の山中深く開かれた禅寺、曹洞宗洞源山貞祥寺が、鎮かに、厳かに自然と一体化し佇んでいる。神無月29日、参道入口に32名の同窓生が集い、物腰柔らかな第33代岡本春光ご住職のお出迎えを頂く。そこに既に、御仏のお引き寄せによる「縁」を感じる。

ご住職の案内で、柔らかな緑の美しい苔絨毯を愛でながら、境内の石段を昇る。左に藤村旧宅、右手奥に図書館、書庫。更に参道を進むと、県宝指定の惣門が江戸時代の和様と禅宗様の嫺やかに折衷した、凝った造りで現れる。儼然ながら惣門を潜

らせて頂き、左手に大銀杏の木を眺め、県宝指定の荘厳な三門に至る。三門を入り180度見渡すと、仏殿・法堂・僧堂・庫院・浴室・東司に三門を含む七堂伽藍が、曹洞宗寺院の静寂な世界観を醸し出す。此処にて独り天を仰ぐと、日常の身体に溜まったあらゆる雑念が抜けて行くように感じる。さらには僧堂奥に聳え立つ三重塔。明治3年に廃仏毀釈に伴い廃寺となった小海町松原湖畔の神光寺より移築したとのこと。近代にこの地に加えられた塔であるにもかかわらず、遠く古よりそこに在ったかのように自然の中に溶け込みながら、県宝としての流麗な姿で人々を魅了している。

こうして心の琴線を震わせ、時に休ませた後の座禅体験。微かな風の囁き、背から射し込む柔らかい陽光、本堂に流れる静かな空気、ご住職の僅かな摺足。全て透き通る細かな粒子となって、我が身を通り抜ける感を抱いた。心が疲れた時に、独り静かに訪れたい古刹の懐深さを教えて貰えた。清らかな地域探訪であった。



〈住職様の説明をお聞きする参加者〉



熱い思いにふれて

原科 泉 (高60)

「本気で一生懸命になれる経験をすること。それが人生の支えになる。」そう教えてくださったのは、高校時代に出会った恩師・杉村修一先生です。

杉村先生は何事にも熱心な先生で、体育祭や文化祭などの行事になると生徒の誰よりも燃えています。特に合唱コンクールにかける先生の思いは強く、普段は個性豊かでマイペースなクラスの仲間も、その時は自然と団結して全力で力を発揮していたのを覚えています。三年目にしてやっと最優秀賞をとり、アンコールのステージに立って歌った時の感動は未だに忘れられません。

また、先生の熱量は進路指導でさらに増し、自分自身と向き合うことの大切さを教えていただきました。受験勉強は辛いこともたくさんありましたが、知識を得るだけでなく、どう在りたいのか、常に求め問い続ける学びの姿勢を鍛えていただけたと思っています。

行事・学習と本気になって取り組

めた経験は私の土台となり、先生の言葉が今でも原動力となっています。熱い思いを宿した恩師との出会いに感謝です。

15歳で出会ったもの

加藤 由香 (高41)

15歳の頃テレビを観ていて、とあるソプラノ歌手の歌声に衝撃を受けた。澄んだ高音はツヤツヤで柔らかいロングトーンだった。私もこんな風に歌いたいと何となく思っていた。高校に入学し、歌の先生がすぐ近くにいらつしやると知り、音楽を習い始めた。持ち声が高めで話し声にはコンプレックスがあったが、音楽のレッスンは楽しくて、音楽の知識が増えるのも楽しくて、「こんな風に歌いたい」という憧れはいつしか目標となった。音楽大学の声楽科に進学し、15歳の時に感動したエディッタ・グルベローヴァ(スロバキア出身、ソプラノ歌手)や高校の大先輩の白井光子さん、その他沢山の歌い手のCDを聴いて、表現や発声の勉強をした。

大学ではキラキラした世界を経験したけれど、上には上がいるという



〈セイジオザワ松本フェスティバル公演〉(後列中央が筆者)

大切な出会い

小林 恵子 (高31)

小学生の頃に初めて見た女子高生の制服姿。私はあの茶色のリボンのセーラー服が絶対に着たい！思いが叶い南高へ入学しました。男女共学になり2年目の学年であった私は、男子のいるクラスで担任は国語の小林嘉弥先生でした。

嘉弥先生は、おしゃべりが好きで自分が出会った様々な人物との関わりや出来事を熱く語ってくれました。息子3人の父親であった先生は、女子生徒ならではの気の遣い方や明るい笑い声に「おんなっ子はいいなあ」と嬉しそうに笑みを浮かべていました。男子には「いいか、男は将来、女房子を守っていくんだからな」と言って父親のような目でみつめていた記憶があります。生徒を愛情深く見守ってくださった先生のお陰で団結力も強い明るいクラスになり、還暦を過ぎた今も大切な友人として交流のある同級生も多いです。同級会でも高校時代の楽しかった話に笑顔があふれています。そんな時

に私達が必ず口にするのは、「嘉弥先生がいてくれたらな...」48才で病死してしまつた先生の事です。お別れして32年以上過ぎた今も先生に会いたいです。

水墨画の魅力

中田 佳子 (高20)

60歳の定年を迎え、私は何か趣味をと、家庭菜園や傾聴ボランティア、朗読講座で学び、小学校での読み聞かせをするなどに挑戦しています。

60歳の半ばには、埼玉県老人大学でスケッチ、水彩画、油絵、彫刻などの基礎を学びました。そんな時、水墨画を鑑賞する機会があつて大きな衝撃を受け、水墨画をはじめまきつけになりました。真白な和紙に墨の単色で濃淡、滲み、かすれなどで表現する現代水墨画に強く感銘を受けたのです。

描き始めて数年経つと、日常の何気ない風景や人物が私の目に新鮮に映り、楽しくて豊かな気持ちになりました。一方、水墨画の奥深さを知つて墨だけで表現することの難しさを感じるようになりました。和紙の質感の違いを理解することで表現が変化する、余白の配分や省略の方法を考慮して広い空間を感じるようにする、モチーフの存在感や美しさを引き立たせる工夫をするなど、水墨画の奥深さを少しずつ理解し、表現の工夫をしています。

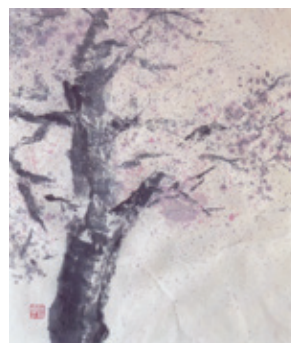
昨年一昨年と全国公募展日美展で、東京都知事賞など大きな賞を受賞し、出身地の小海町で初めて個展

を開催することが出来ました。水墨画を通して沢山の友達との出会いとご縁ができ、母校の小学校で授業をする機会も頂きました。

これからも人との出会いを大切にしたいと思っています。



よろこび (都知事賞受賞作品)



さくら

ご寄付ありがとうございました

大切にに使わせて頂きます

荒牧 麻子様(高21) 10万円

井出 羽衣様(高72)

茶道部へ 釜・風炉一式

10万円相当

令和3年度

学校だより

貴重な時間

全日制教頭 鈴木 秀典

感染拡大で休校になったイタリ
アのある校長が生徒に向けて発信
したメッセージが話題になったこ
とは、記憶に新しいと思います。
それは「社会生活や人間関係が毒
され、人間らしい行いができなく
なることが大きな危機だ」と説き、
世界中で話題になったのです。

今回の非常事態については、「
21世紀に生きる私たちが抱いて
いた確信の幾つかを揺るがし、無
敵の勝者だと思っていた自分た
ちが、実は脆いことに気付かせて
くれた」とし、「この危機を乗り
越えた時、皆さんはきつと変わっ
ていることでしょう。良い方向に
変わることが出来るかもしれませ
ん。もっと自覚を持った、もっと
素晴らしい人間になることができ
るかも知れません。この孤独な長



〈大学出前授業〉

日々を無駄に失われた時間にせ
ず、有益で素晴らしい時間にしま
しょう」と結んでいます。

全日制は、2年生の修学旅行を
富士急ハイランドへの日帰り旅行
に変更、クラスマッチは1回にす
るなど、例年通りにはいかないこ
が多い中、総合的な探究の発表会
をリモートで地域にも公開し講評
を頂くなどの工夫もできました。

コロナ禍での経験は、自分を振
り返り、工夫して取り組む重要な時
間になっているのかも知れません。

定時制だより

定時制教頭 小高 淳一

少人数だからこそ小回りが利く
というのも定時制の特色の一つで
す。例えば、生徒個々がタブレット
端末を使って学習に取り組み授
業スタイルはすっかり定着してい
ますが、数に限りがある学校配備
のタブレットを、生徒全員が同時
に使用できたからこそその結果でし
た。昨年12月には、一人一台の専
有タブレットとしてクロームブッ
クが貸与されましたが、総合的な
探究の時間では各自でそれを駆使
し、データ収集から発表用スライ
ド作成までを行っています。

また、昨年度から学び直しを目
的として、オンラインによるデジ
タル個別学習教材「すらら」を導
入し、ここでもタブレットは大活

躍しています。AIが各自の弱点
を分析し、それに見合った解説や
問題演習を自動的に配信するとい
うもので、今年度入学生からは必
修科目として時間割に組み込みま
した。個別最適な学びをさらに充
実させるためにも、今後も様々な
工夫を加えてまいります。

本校定時制にかかわる再編整備
計画が示されましたが、生徒に
とって居心地の良い環境を維持す
ることを第一に、未来につなげて
いく所存です。変わらぬご支援を
よろしくお願い申し上げます。

令和3年度卒業生の進路状況

進路指導係 宮内 孝明

令和3年度卒業生は、2年次か
ら新型コロナウイルスの影響を
まともに受けた学年でした。2年
次には、学年最大行事である修学
旅行の中止、3年次には、第5波
によるオンライン授業など様々な
面で影響を受けました。コロナ禍
の9月、上級学校の入試や就職試
験が始まり、平年であれば受験に
集中できるはずでしたが、『新た
な生活様式』を踏まえ、罹患者や
濃厚接触者にならないように、最
善の注意を払いつつ気を遣った1
年でした。

令和3年度末の進路概況はほぼ
例年と同様に大きな変化はありま
せん。総合型選抜や学校推薦型選
抜では、大学・短大・専門学校へ
の出願者は12名、合格者は87名、
対比出願者数71・9%でした。大
学受験に限って見ると、出願者数
70名中40名の合格(同比57・1%)

でした。しかし、専門学校では23
名中19名の合格に対して4名の不
合格者が出ています。数年前から
上級学校の入試には『思考力・判
断力・表現力』や『主体性・協働性』
を問う課題解決型の能力が求めら
れており、専門学校と言えども分
野によっては倍率が発生する時代
となりました。

最後に一般選抜を含めた令和3
年度末の主な進路概況(合格・内定)
は後掲の通りです。

主な合格先

- 【大学(国立)】信州大・北見工業大(公立) 長野県立大・長野大2・秋田公立美大・群馬女子大・長岡造形大(私立) 亜細亜大2・大妻女子大・神奈川大2・関東学院大4・杏林大3・群馬パース大4・国士舘大5・佐久大21・成蹊大・成城大2・大東文化大7・高崎健康福祉大5・帝京大9・東海大3・東京電機大2・獨協大2・長野保健医療大4・日本大2・明治学院大2・國學院大・駒澤大2・専修大2・東京造形大・明治薬大・他
- 【短大(公立)】大月短大3(私立) 上田短大11・埼玉短大3・実践短大・新島学園短大4・他
- 【専門学校(公立)】県工科短大3・県須坂看護2・県福祉大・他
- 【私立】小諸看護4・佐久総合病院附属看護9・長野救命医療・日大附属看護・他
- 【就職(民間)】ツルヤ・日本郵政・他(公務員) 県警2・警視庁・小諸市役所2・佐久市役所・佐久広域連合消防・他

クラブ活動の記録

コロナ感染防止対策の下に実施した県大会以上への出場を掲載。

【全日制運動系】

北信越高等学校総合体育大会

○新体操部

長野県高等学校総合体育大会

○男子バスケットボール部 ○女子バスケットボール部 ○陸上競技部 ○新体操部 ○女子バレーボール部 ○ソフトボール部

○男子ハンドボール部 ○女子ハンドボール部 ○女子バドミントン部 ○男子ソフトテニス部 ○女子ソフトテニス部 ○男子卓球部 ○弓道部(男女)

○男子バスケットボール部 ○女子バスケットボール部 ○女子バレーボール部 ○陸上競技部

○男子ハンドボール部 ○女子ハンドボール部 ○ソフトボール部

○女子バドミントン部 ○男子ソフトテニス部 ○女子ソフトテニス部 ○男子卓球部 ○女子卓球部 ○弓道部(男女) ○男子サッカー部

○男子バスケットボール部 ○女子バスケットボール部 ○女子バレーボール部 ○陸上競技部

○男子ハンドボール部 ○女子ハンドボール部 ○ソフトボール部

○女子バドミントン部 ○男子ソフトテニス部 ○女子ソフトテニス部 ○男子卓球部 ○女子卓球部 ○弓道部(男女) ○男子サッカー部

○男子バスケットボール部 ○女子バスケットボール部 ○女子バレーボール部 ○陸上競技部

○男子ハンドボール部 ○女子ハンドボール部 ○ソフトボール部

○女子バドミントン部 ○男子ソフトテニス部 ○女子ソフトテニス部 ○男子卓球部 ○女子卓球部 ○弓道部(男女) ○男子サッカー部

○男子バスケットボール部 ○女子バスケットボール部 ○女子バレーボール部 ○陸上競技部

○男子ハンドボール部 ○女子ハンドボール部 ○ソフトボール部

○女子バドミントン部 ○男子ソフトテニス部 ○女子ソフトテニス部 ○男子卓球部 ○女子卓球部 ○弓道部(男女) ○男子サッカー部

○男子バスケットボール部 ○女子バスケットボール部 ○女子バレーボール部 ○陸上競技部

○男子ハンドボール部 ○女子ハンドボール部 ○ソフトボール部

○女子バドミントン部 ○男子ソフトテニス部 ○女子ソフトテニス部 ○男子卓球部 ○女子卓球部 ○弓道部(男女) ○男子サッカー部

○男子バスケットボール部 ○女子バスケットボール部 ○女子バレーボール部 ○陸上競技部

○男子ハンドボール部 ○女子ハンドボール部 ○ソフトボール部

○女子バドミントン部 ○男子ソフトテニス部 ○女子ソフトテニス部 ○男子卓球部 ○女子卓球部 ○弓道部(男女) ○男子サッカー部

○男子バスケットボール部 ○女子バスケットボール部 ○女子バレーボール部 ○陸上競技部

○男子ハンドボール部 ○女子ハンドボール部 ○ソフトボール部

○女子バドミントン部 ○男子ソフトテニス部 ○女子ソフトテニス部 ○男子卓球部 ○女子卓球部 ○弓道部(男女) ○男子サッカー部

○男子バスケットボール部 ○女子バスケットボール部 ○女子バレーボール部 ○陸上競技部

○男子ハンドボール部 ○女子ハンドボール部 ○ソフトボール部

○女子バドミントン部 ○男子ソフトテニス部 ○女子ソフトテニス部 ○男子卓球部 ○女子卓球部 ○弓道部(男女) ○男子サッカー部

○男子バスケットボール部 ○女子バスケットボール部 ○女子バレーボール部 ○陸上競技部

○男子ハンドボール部 ○女子ハンドボール部 ○ソフトボール部

○女子バドミントン部 ○男子ソフトテニス部 ○女子ソフトテニス部 ○男子卓球部 ○女子卓球部 ○弓道部(男女) ○男子サッカー部

○男子バスケットボール部 ○女子バスケットボール部 ○女子バレーボール部 ○陸上競技部

○男子ハンドボール部 ○女子ハンドボール部 ○ソフトボール部

○女子バドミントン部 ○男子ソフトテニス部 ○女子ソフトテニス部 ○男子卓球部 ○女子卓球部 ○弓道部(男女) ○男子サッカー部

○男子バスケットボール部 ○女子バスケットボール部 ○女子バレーボール部 ○陸上競技部

○男子ハンドボール部 ○女子ハンドボール部 ○ソフトボール部

○女子バドミントン部 ○男子ソフトテニス部 ○女子ソフトテニス部 ○男子卓球部 ○女子卓球部 ○弓道部(男女) ○男子サッカー部

○男子バスケットボール部 ○女子バスケットボール部 ○女子バレーボール部 ○陸上競技部

響彩〜豊かな個性を響かせろ！〜

（全日制生徒会長 渡辺 陽樹（2年）

生徒会のスローガンは、「響彩〜豊かな個性を響かせろ！〜」。目指しているのは、生徒同士が互いに影響し合い、一人ひとりが持っている個性を尊重し、発揮できる学校にしたいということです。

3年度は、新型コロナウイルスの影響で、生徒全員が楽しみにしていた鈴蘭祭は、密を避ける工夫をして校内だけで実施しました。

4年度は、コロナの脅威が続く中でも開催できるように、前年度の鈴蘭祭や他校の文化祭を参考にし、内容やスケジュールなどを考えていきたいと思えます。感染予防に最大限の注意を払いつつ、少なくとも保護者には来校して頂けるようにするなど、できるだけ開かれた文化祭にしたいと思えます。

また、一人ひとりの個性能力が響き合うクラスマッチは、春と秋の2回実施するようにしたいと思います。全・定合同で行う全校地域清掃も継続したいと思えます。

現在、「佐久新校再編実施計画懇話会」に自分を含め、生徒会役員3名が出席しています。新校に向けては、私たち高校生はもとより、地域の皆様方の希望や夢が詰まっていることが強く感じられ、重大なことなのだを再認識しました。新校舎は、テラスや階段教室など今までに無いスペースも検討されています。学び方や行事などに特色を出し、入学者が多くなる学校がつけるといいなと思います。

更始

（定時制生徒会副会長 手塚 有良（3年）

今年度の生徒会は「更始」（古いものがあらたまり、新しく始まる、の意）というスローガンの下、活動していきます。今までの生徒会で当たり前だった事を、今年度は良い所を引き継ぎながら新しく変える所は変え、更に良い生徒会を創り上げていきたいと思えます。

昨年度も、やはり新型コロナウイルスの脅威により、生徒全員が楽しみにしていた多くの行事が延期や規模を小さくして行うことになりました。春季と秋季にはクラスマッチを行いました。コロナウイルス感染防止のため、団体競技は行えず、バドミントンを行いました。しかし、そんなコロナ禍の中でも、みんなとても楽しくクラスマッチを行うことができ、多くの生徒が先生方とのエキシビジョンマッチに参加して、窮屈な思いをしてきたことを発散できるようなクラスマッチになりました。



〈全・定合同全校地域清掃〉

昨年度は規模を縮小して行いま

したが、今年度は例年通りの鈴蘭祭開催をめざします。生徒全員で感染防止策を徹底していくと共にスローガンの「更始」をしっかり達成できるように、生徒会一同を引き締めて頑張っていきます。



〈コロナ禍の為1回になった全日制のクラスマッチ〉

鈴蘭祭

（鈴蘭祭実行委員長 土屋 七海（3年）

私達は昨年度10月の就任直後から鈴蘭祭に向けた活動を開始しました。スローガンは「永縁〜時を戻そう〜」。コロナ禍でも楽しめるように約8か月間、毎日何時間も話し合いました。ところが、開催まで1か月を切った頃「一般公開は中止」の一報が入りました。

それに伴って様々な企画の中止や変更、タイムスケジュールの再調整を余儀なくされました。一時は頭が真っ白になりましたが、気持ちを切り替え、急ピッチでやり直しました。密にならずに楽しめるよう、活動はクラス毎に、舞台発表や展示物の見学は、学年別ローテーションでとしました。クラス

キャリア教育 第17回「ようこそ先輩」講師

| No | 職業 | 氏名 | 卒回 |
|----|------------|-------|-----|
| 1 | 会社員 | 塚田 美南 | 高66 |
| 2 | 会社員 | 佐藤 俊文 | 高66 |
| 3 | 会社員(SE) | 角田 亮 | 高63 |
| 4 | 会社員(管理栄養士) | 佐々木麻帆 | 高67 |
| 5 | 公務員 | 小泉 茂 | 高33 |
| 6 | 公務員(警察) | 岩松 和真 | 高70 |
| 7 | 公務員(消防) | 星野 光希 | 高54 |
| 8 | 教員 | 高柳 剛士 | 高39 |
| 9 | 保育士 | 小平 友菜 | 高71 |
| 10 | 獣医師 | 滝沢 逸志 | 高66 |
| 11 | 看護師 | 高見澤 怜 | 高66 |
| 12 | 理学療法士 | 依田 考弘 | 高58 |
| 13 | 臨床検査技師 | 大井さおり | 高41 |
| 14 | 視能訓練士 | 荻原 幸恵 | 高43 |

今年、は、コロナ禍のため、講師の方からの資料配信により実施しました。

「紀の国わかやま総文祭 2021」へ出展して

（鈴木 那癒（3年）

毎の「マシュマロチャレンジ」や「宝探し」等、皆が夢中で楽しめました。定時制作品の階段アートや南高11年の写真展、中庭のアンブレラスカイで「周年記念鈴蘭祭」の雰囲気を出しました。花火を打ち上げた後夜祭は最高に盛り上がりしました。この成功は、先生方と執行部員の力があつたからこそでした。また、部員、委員として協力してくれた皆さん、感染症対策を守り、参加して盛り上げてくれた全校の皆さんに感謝しています。

高校2年の時に手掛けた私の作品(題名「Sign」・絵画(油彩)・116・7×116・7cm)が地区展、県高校美術展へと進出し、長野県の代表作のひとつに選ばれました。そして昨年、和歌山県で開催された全国高等学校総文祭に出展とい

う大きな夢を叶えることができました。総文祭の頃はコロナ禍で、開催できるか心配される状況でしたが、無事開催されました。期待に胸を膨らませながら会場に着き、私は約400点の作品を目にし、同じ画材を使っている作品でも、質感や厚みの表現が異なっていたり、同じ風景画でも着目点や美しいと感じる所が制作者によって違っていたりするので、学べることが多く、今後の自分の制作に活かせる貴重な経験をしました。さらに、私自身の作品を見てくれる人や、写真に収めてくれる人の姿を見て「自分が今まで多くの時間を費やし、努力して制作してきたことは無駄ではなかった。自分の考えや力を認めてもらえたんだ」と思えて、心の底から嬉しく感じました。

この出展により、今後の制作への意欲が増し、さらに努力しようという思いが強くなりました。(作品は4頁10年史裏表紙右下の写真参照)

令和4年度役員

Table of school officers for the 4th year of Reiwa, including roles like 顧問 (Advisor), 会長 (President), 副会長 (Vice President), 理事 (Executive), 監事 (Supervisor), and 事務局長 (Secretary General), with names listed under each category.

令和4年度 同窓会総会のご案内

日時 令和4年6月11日(土) 13:30~ / 受付 13:00~

場所 佐久一萬里温泉ホテル 3F TEL 0267-63-5551

- 内容 I 総会行事 13:30~14:10
II 1 かつらい 14:20~15:30
野沢南110年の歴史のなかで
フリートーク ~~回顧とエール~~
2 生徒発表 15:45~16:15
生徒会・「探究的な学び」の発表・作品展示(書道班・美術班)等
III 懇親懇話会 16:20~17:50 (茶話会)

★会場準備の都合上、出席希望者は5月30日までに各支部長へご連絡ください。
★「総会のご案内」は平成26年度より会報紙面での「ご案内」となりました。
期日は6月第2土曜日を定例としています。
会員相互でお声を掛け合い、大勢出席くださいますようお願いいたします。

同窓会事務局：月・木・金 13:00~16:00 開室
TEL/FAX 0267-63-6646

※5月20日頃 佐久圏域新型コロナウイルス感染レベル4以上の場合は中止とします。



全日制110周年・定時制70周年 記念式典・講演会のご案内

野沢南高校は「明治44年に創立、昭和26年に定時制課程を開設」という経緯を経て、昨年度全日制110周年、定時制70周年を迎えました。

つきましては、以下のとおり記念式典並びに講演会を行いますので、同窓生多数のご臨席を賜りますようお願い申し上げます。

- 1 期日 令和4年10月29日(土)
2 日程 受付 8:30~9:10 (同窓会館入口)
式典 9:15~10:05 (南高体育館)
講演会 10:20~11:50 (同上)
3 講演会 講師 的場 亮 氏
株式会社グローバルキャリア代表取締役
演題 「一瞬の感動を人生のきっかけに」
4 参加申し込み (準備の都合上、9月9日までにお申し込みください) 参加希望者は、下記の要領でお申し込みください。

- ①県外の方は、氏名、電話番号、住所を記入の上、はがき又はFAXにて事務局へご連絡ください。
②県内の方は、氏名、電話番号を各支部長にご連絡ください。支部長の皆様は、お手数でも支部の参加希望をまとめ、電話又はFAXで事務局へお知らせください。

(事務局の住所、電話・FAX番号は会報送付用紙参照)

※4月以降の最新情報は随時学校のホームページでお知らせします。
※新型コロナ感染拡大状況により、変更の可能性があります。

編集後記

昨年度はコロナ禍による「静」の生活が続く中、世界では夏、冬2回の五輪が開催され、選手の熱戦に大きな感動を覚えた。本校では、周年事業と新校誕生に向けた取り組みを並行して行う等、動の生活も際立ってきた。◇会報70号では、周年事業と新校への取り組みの一端を皆様と共有すべく3、4頁に特集した。施設、教育両面で「魅力ある大規模進学校」の早期誕生が待たれる。◇一方学校では、感染防止を第一に考え、修学旅行や様々な行事の制限がなされた。困難な中、先生と生徒が工夫や



努力を重ねて進学面でも成果を上げている。◇同窓生の嬉しいニュースも飛び込んできた。2年前に卒業した佐藤匠君。高3の時、ブレイクダンス世界大会「VUベサックアリーナ」で準優勝をし、昨年(国士舘大2年)12月には、同じパリで行われた世界大会で見事優勝を果たした。「ブレイキン(ブレイクダンス)」はパリ五輪から正式競技に決定している。佐藤君の活躍を見守り応援したい。◇最後に、お忙しい中ご寄稿頂いた皆様に心より感謝申し上げます。

- 会報委員 箕輪なつ江 鷹野 時子
岡本とも子 池田 達之
高畑 昭子 山口 達之
高橋 順子